

富山大学日本文学研究

臨時増刊第1号

高等学校・芸術書道の指導について	酒井 麻見 …… 1
争闘する言葉／変動する価値	西田谷 洋 …… 10
幼児との会話における「代弁」的確認要求表現の効果	宮城 信 …… 14
金原省吾の解釈理論における「座」概念の考察	武田 裕司 …… 23
文学と歴史に関する走り書き的覚書	西田谷 洋 …… 34

2021年3月

富山大学人間発達科学部日本文学会

富山大学人間発達科学部日本文学会会則

第一条 この会は富山大学人間発達科学部日本文学会と称し、事務局を富山大学人間発達科学部日本文学研究室（富山県富山市五福三一九〇）に置く。

第二条 この会は会員相互の協力により、日本文学研究を進めることを目的とする。

第三条 この会は前条の目的の達成のために次の事業を行う。

- 1 研究発表会、公開講演会などの開催。
- 2 機関誌などの刊行

3 その他、会の目的の達成に必要なと認められる事項。

第四条 この会の設立の趣旨に賛同する富山大学人間発達科学部日本文学分野の教員および在学生、院生、卒業生、修了生をもって会員とする。この他、この会の設立の趣旨に賛同するものをもって会員とする。

第五条 前条の会員は一般会員及び維持会員で組織する。『富山大学日本文学研究』の投稿・査読について

本会では次の要領で会員の日本文学・日本文化に関わる論文投稿を受け付けています。

枚数 一〇〜三〇枚

電子データによる入稿（一太郎もしくはWord）

投稿希望者は前年度三月末までに申し出てください。

掲載の方には本誌五部を謹呈いたします。

投稿論文の採否については、以下の審査方法をとります。二名の編集委員が査読し、編集委員会が審議し、以下の採否を決定します。

A 採用（字句・表現の修正を求める場合もある）
B 条件付き採用（改稿を求めるコメントをつけ再審査する）

C 不採用（コメントをつけ、次号以降への再投稿を促す）
D 不採用（コメントをつけない）

編集後記

学部改組への対応として、今年度は正規号と臨時増刊号を刊行することになった。おかげで日本文学だけでなく、書道・日本語学・国語科教育の論考を掲載できた。ご寄稿いただいた方々に感謝申し上げます。

編集委員：近藤周吾・武田裕司・西田谷洋・牧千夏・宮城信

富山大学日本文学研究臨時増刊第一号

二〇二一年 二月二〇日 印刷

二〇二一年 三月一〇日 発行

発行者 富山大学人間発達科学部日本文学会

発行所 九三〇―八五五五 富山市五福三一九〇

富山大学人間発達科学部西田谷研洋研究室

〇七六―四四五一六三〇八